

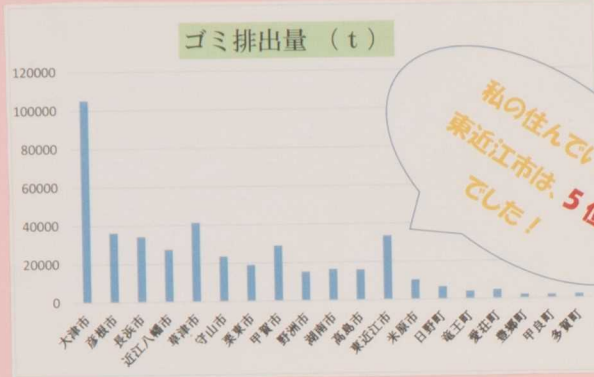
地球を守ろう！ゴミと私たち

三年 一組 一番 市田さくら

～調べようと思った理由～

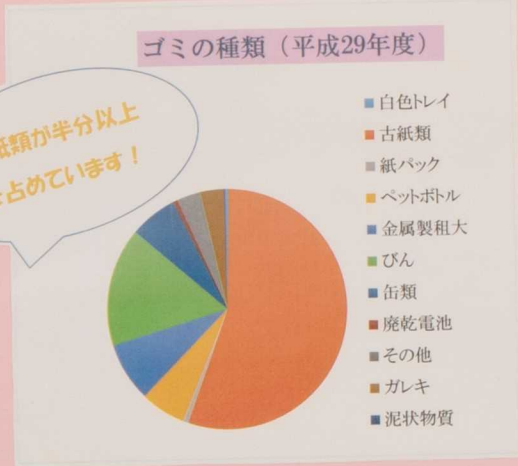
- ・何を調べようかなと思ったときに、ゴミ箱が視界に入ったから。
- ・家庭科の授業で、ゴミについて勉強していたから。
- ・ゴミの量が気になったから。

滋賀県のホームページより



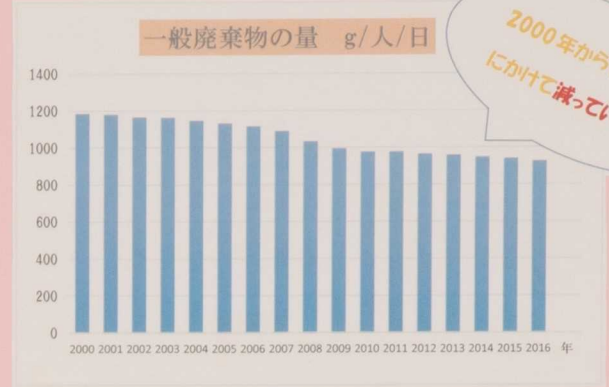
やはり、県庁である大津市のゴミの排出量が多いです。しかし、滋賀県は全都道府県と比べて少ないほうだそうです。

東近江市のホームページより



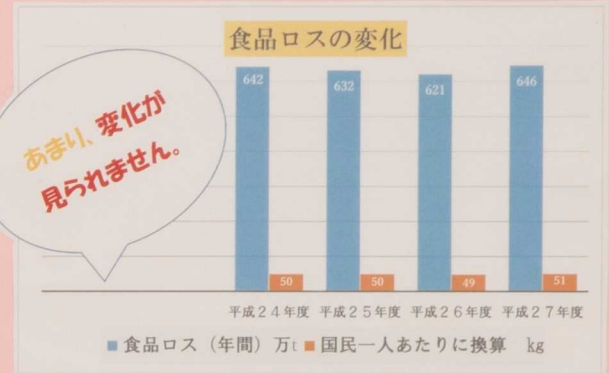
古紙は、会社や家庭や学校などでよく使われています。その分、ゴミも増えるのでしょう。

国のホームページより



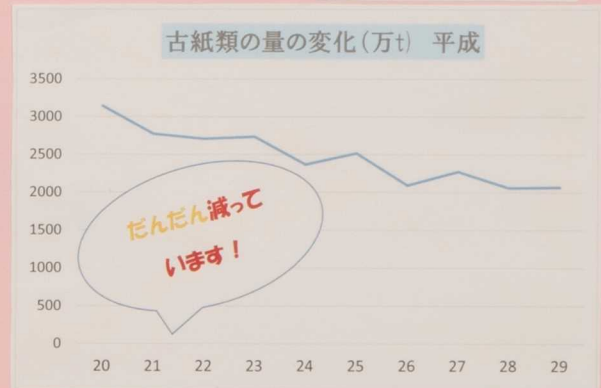
このグラフから、ゴミについて日本人の一人一人が意識できているということです。これからも減っていくといいですね。

国のホームページより



ゴミの廃棄物の量は減っているのに対し、食品ロスは減っていないことがわかります。まだまだ課題がありますね。

東近江市のホームページより



ゴミの種類で圧倒的に多かったのので、古紙類の量とその変化を調べてみました。

～わかったこと・まとめ～

ゴミの量は、全体的にだんだん減ってきていることがわかります。ごみを無くすことはできませんが、減らすことはできるので、これからも減っていくように私も頑張ろうと思いました。

また、ゴミの種類割合では古紙類の割合が高いことがわかりました。紙は、再利用する(紙の裏をメモ用紙にする、作品を作る)など工夫次第でさらに減らしていくことができるので、一枚を大切に使うと思いました。

しかし、課題点もわかりました。ごみの全体的な量は減っていますが、食品ロスの量の変化が見られません。食品ロスを減らすためには、残さず食べる、食べきれない量は作らないなど、工夫して私たちが頑張っていかなければなりません。

一人一人が少しでも意識することで減らすことができると思うので、皆さんで頑張っていきましょう。